

飛行機墜落 火災？ - 西日本防災システム

2013 02 13

2月13日、この日に行なわれたチャンピオンズリーグのシャフタール(ウクライナ)対ドルトムント(ドイツ)戦を観戦するためのサポーターを乗せた飛行機が、ウクライナ・ドネツクの空港で緊急着陸に失敗し、乗員乗客45人のうち少なくとも5名が死亡、12名が負傷する惨事が発生しました。ロイター通信が報じています。

チャンピオンズリーグ観戦のために手配されたチャーター便は、黒海に面するウクライナ南部のオデッサ空港から試合会場であるドネツクに向かっていました。ですが、ドネツク空港に緊急着陸する際に横転したようです。

ウクライナの非常事態省によれば、飛行機はドネツク空港の滑走路を通過し、その先で横転した状態で止まったとのことで、事故当時、空港は深い霧に覆われていたそうです。

現在、飛行機が緊急着陸しなければならなかった理由は明らかになっていません。ですが、生存者によれば機内で火災が発生したとの証言もあり、それが原因ではないかとみられています。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

